

【ねがいましては】

第70号

平成6年11月29日

共和珠算学習塾

「F君・S・M・T・Tちゃん」

F君は、もう塾に入って3年と半年が過ぎました。そろばんの腕前というと、ちょっと・・・でも、この3年半の間に大きく成長しました。人間が大きくなりました。あんなにしゃべらなかったのに、今では教室で一番しゃべってくれる子になりました。彼はマンガがとて也喜欢で、2～3時間は休まずに読みつづけます。中心は「ドラえもん」かな。よく弟君に「いいかげんにしろ!」といわれて、キックの嵐をうけます。それでもF君はニコニコ・・・怒るということをしません。最近では「えーとこれがこうなって、そしてこうなって」などと完全に自分の世界に入った状態でしっかりと計算してきます。わからなくなると「エーとこれがわからない」とニコニコして持ってきます。感謝します。お父様、お母様、彼はこんなにも成長しました。

Sちゃんは、おとなしい子です。活発な子ではありません。いつも恥ずかしそうに笑顔で私を見つめてくれます。以前「～さんへひとこと」というプリントをみんなに書いてもらいました。本人に直接言いたくも言えないようなことを秘密で書きちゃおう的なものでした。その中に「〇〇君、もう私のことをいじめないでね」とありました。私はドキッとしました。やさしい子だな、いじめられてもやさしくことばを投げかけている。教室のネコに対してもやさしく抱きかかえてあげます。ネコを見、ニコニコと温かい視線を投げかけています。時々、生徒手帳にハンコを押してくれます。お手伝いが好きなんですね。

Mちゃんはこのごろ授業を手伝ってくれます。6年生のMちゃんは、お姉さんです。1年生や2年生の子が練習帳を持ってくると、いっしょうけんめいに暗算で答え合わせをしてくれます。お姉さんらしくニコニコと笑顔で年下の子たちと触れ合っています。最近入塾した1年生の子は、まだ慣れないせいか落ち着けません。そのかわり底抜けに明るいです。そんな時、普通でしたら注意をするところですが、彼女がそっとその子の傍らへ立ってあげて、やさしい言葉で教えてあげています。するとすぐに、いっしょうけんめいにパチパチと計算し始めます。教える方もニコニコ、教わる方もニコニコ、みんなニコニコしています。

Tちゃんは気がちいっちゃん2年生、でもやっぱりニコニコしている末っ子さんです。ある日、私にネコの首にひもをかけてねとたのまれました。そして約5分間にわたるネコ対人間の壮絶な追いかけっこがはじまったのです。あまりネコが得意でないTちゃんは、さんざんがんばった後、とうとう涙を浮かべ始めました。やさしいんですねTちゃん。

もうひとりのTちゃん、あなたは時々、おいもちゃんを（妹3歳）連れてきますね。ぬりえをするおいもちゃんを、ちらっちらっと気にしながらパチパチとはじきますね。ちょっとバツもふえるけど、お姉さんらしい視線を見せてくれるTちゃん、あなたもやさしいんですね。

ここに登場した子どもたちは皆、学力が際立っているわけではありません。でも私には「ひと」として大切な「ヒカリ」が発せられているのが見えるのです。

勉強もそりゃ大切だけど、今、見せてくれたあの「ヒカリ」、ぜったいに閉ざさないでね。

12月の予定

2日～3日・・・学習科～全国統一模擬テスト 申込者のみ

6日（火）珠算・暗算検定試験合格発表

24日（土）クリスマス会 珠算科・学習科合同

*細かいことについては、べつにお手紙をわたします

*冬休みの予定についても、お手紙をわたします